

目標 人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な、公民としての資質・能力を育成することを目指す。

位置 3年次の「政治・経済」、「倫理」につながるだけではなく、社会的な見方や考え方を日常の場面でも利用
づ け できるようにする事が必要です

■使用する教材

- ・教科書 高等学校 新公共（第一学習社）
- ・副教材 クローズアップ公共 2025（第一学習社）
- ・自作プリント ほか

■学習する単元とおおよその時期

- ・公共の扉（公共的な空間をつくる私たち・人間としてのあり方・基本的原理）【4～6月】
- ・自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち（法的・政治的・経済的な主体となる私たち）【7～1月】
- ・持続可能な社会づくりの主体となる私たち【2～3月】

■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法

教科書の学習内容の確認（予習・復習も含む）
問いに対する考察
グループや全体での発表 など

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	A 現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、多面的に考察し公正に判断したり、社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したりしている。	よりよい社会の実現を視野に、国家及び社会の担い手として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。
	B 現代の諸課題を捉え考察し、諸資料から活動するために必要となる情報を効果的に調べまとめている。	社会の諸課題の解決に向けて、基本的原理を活用して多面的に考察したり、構想したことを議論したりしている。	社会の実現を視野に、国家及び社会の担い手として現代の諸課題を解決しようとしている。
	C 上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	単元テスト	単元テスト レポートや発表	授業中の参加態度 課題提出や発表への取り組み

◎単元テスト予定表

単元テスト	教科書			実施予定
1回目	第1編	第1～3章	公共の扉	5月
2回目	第2編	第1～2章	法的・政治的（国内）主体と私たち	9月
3回目	第2編	第2～3章	政治（国際）的・経済的主体と私たち	11月
4回目	第3編	ケーススタディ	環境・資源・生命倫理・情報問題	2月